

報道関係各位
プレスリリース



2016年4月9日
株式会社ミヤタサイクル

MERIDA SCULTURAのディスクブレーキモデル、SCULTURA DISCを発表



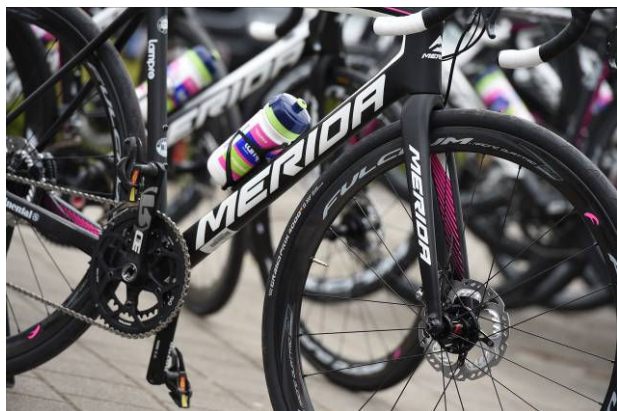
株式会社ミヤタサイクル（本社：神奈川、代表取締役社長：高谷信一郎）が、国内販売を行うスポーツバイクブランド「MERIDA」のロードバイクの2017年モデルの一部を4月7日に発表しました。

プレゼンテーションの会場となったのは、多くのクラシックレースが開催されているベルギーの東部、フランスとの国境に位置するコルトライク。

MERIDAが共同スポンサーを務めるUCIプロチーム「TEAM LAMPRE-MERIDA」が、ロードレースでのディスクブレーキ使用に関するUCIの競技規則変更を受けて、ロンド・ファン・フラーデレンにて、先駆けてチーム全員が実戦投入。

MERIDAでは高い評価を受けている主力ロードバイク、SCULTURAをアップデートし、油圧ディスクブレーキを装備したSCULTURA DISCのプレゼンテーションを行った。

キャリパーブレーキモデルが持っている、快適性と効率の高い走りを受け継ぎながらディスクブレーキのメリットを得られるモデル。峠の下りなどで極めて高温となるディスクブレーキ特有の熱問題に対しては、独自の対策を施し、あらゆる条件で安心して設計通りの制動力を発揮する仕様となる。

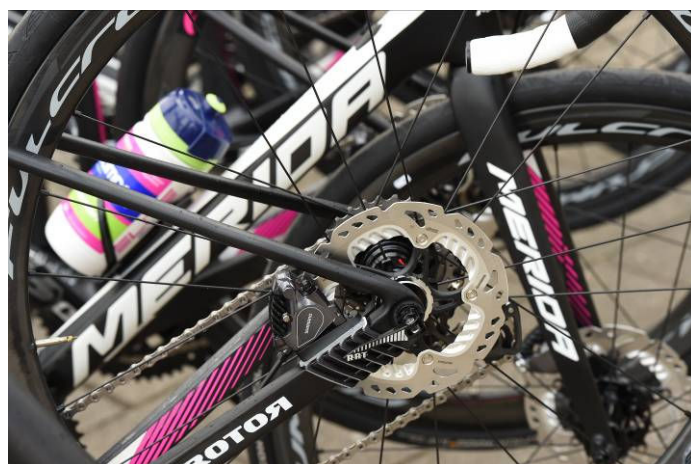


ディスクブレーキ市場について

ディスクブレーキは、マウンテンバイクでは標準的な装備となって久しく、シクロクロスでも一定のシェアを得ている。制動面でのアドバンテージから、ロードバイク市場でもそのポジションを作ろうとしている。

ロードバイク以外のカテゴリーと同様に、ディスクブレーキ化のメリットは明らか。

- ・天候によらない安定した制動力
- ・制動面にリムを使用しない
- ・カーボンリムの制動による剥離が起こりえない
- ・リムの温度上昇によるチューブの破裂が起こりえない



SCULTURA DISCについて

新型SCULTURA DISCには2種類のカーボンフレームモデルと1種類のアルミフレームモデル、合計で3種類のフレームバリエーションが用意される。（ドイツ本国仕様、国内導入モデルは未定）

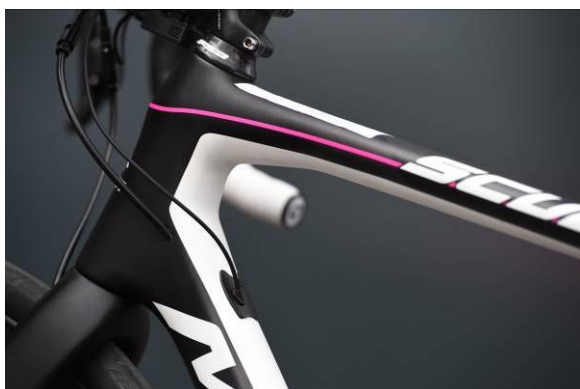
フラッグシップとなるCF4フレームの重量は900g(54サイズ)でTEAM Lampre MERIDAが使用。CF2モデルの重量は1000gを下回り、アルミニウムモデルのLITEフレームの重量は1500gとなる。

CF4ではアグレッシブな競技向けのジオメトリーとなり、CF2及びLITEでは走り追求しながら、快適なポジションをとれるジオメトリーとなる。

キャリパーブレーキモデルで既に定評のあるBBやヘッド周りの剛性、快適な走行性能、高い空力性能をベースにディスクブレーキ化を行っている。

チェーンステイを8mm延長して、タイヤクリアランスを拡大。

片側のフォーク及び、チェーンステイのみに大きな負荷が掛かるディスクブレーキの特性に合わせて、レイアウトを最適化。



SCULTURA DISCのテクノロジー

キャリパーモデルのSCULTURAのパフォーマンスを引き継いでSCULTURA DISCは開発されている。

競合モデルの平均を上回る軽量設計、カテゴリーをリードする快適さ、“NACA Fastback”形状のチューブを採用してセミエアロバイクとして開発されたキャリパーモデルのSCULTURAを上回る空力性能を併せ持つSCULTURA DISCには次のテクノロジーが採用される。

- UCIニュートラルサポートの新基準に合わせた160mmディスクローター&12mmスルーアクスル（フロント100×12mm、リア142×12mm、CF4及びCF2フレーム）
- “R. A. T.”スルーアクスル（Rapid Axle Technology）を前後に装備し瞬時にホイール交換が可能（CF4フレームのみ）
- フラットマウントディスクブレーキキャリパー（CF4及びCF2フレーム）
- BB386およびBB86ボトムブラケット（CF4及びCF2フレーム）を採用。
- 28mmタイヤに対応したタイヤクリアランス

DISC-COOLERを装備し、ディスクブレーキ特有の熱問題を解決。常に前面の空気に触れているフロントブレーキに比べて、ライダーの足の後ろとなるリアブレーキには特別な放熱対策が必要となる。MERIDAのエンジニアは鍛造アルミニウムの放熱フィンをキャリパーの下側に装着する事で一定の条件下で35℃の冷却を実現した。プロの過酷な使用条件だけでなく、一般ライダーの長い下りでも安定した制動性能をサポートしている。





TEAM Lampre MERIDAにおけるディスクブレーキバイク

REACTOとSCULTURAに加えてSCULTURA DISCを使用。ディスクブレーキ化によるタイヤクリアランスの増加により、SCULTURA DISCは従来のパヴェ用のバイクであるRIDEに代わる、荒れた路面やパヴェでの主力バイクとなる。
キャリパーブレーキモデルのSCULTURAと比較した際の重量面での若干の増加は、主に平坦なステージではパフォーマンスに与える影響は限定的。

©商品についてのお問い合わせはこちら

株式会社ミヤタサイクル お客様相談室

TEL. 0465-80-0661 平日 9:30～17:30 (土・日・祝日休み)

■会社概要

商号 : 株式会社ミヤタサイクル

代表者 : 代表取締役 高谷 信一郎

所在地 : 〒210-0005 神奈川県川崎市川崎区東田町11-27 住友生命川崎ビル8F

設立 : 2010年6月(創業1890年)

事業内容 : 自転車の製造販売

資本金 : 10,000万円

URL : <http://www.miyatabike.com>

<http://merida.jp/>